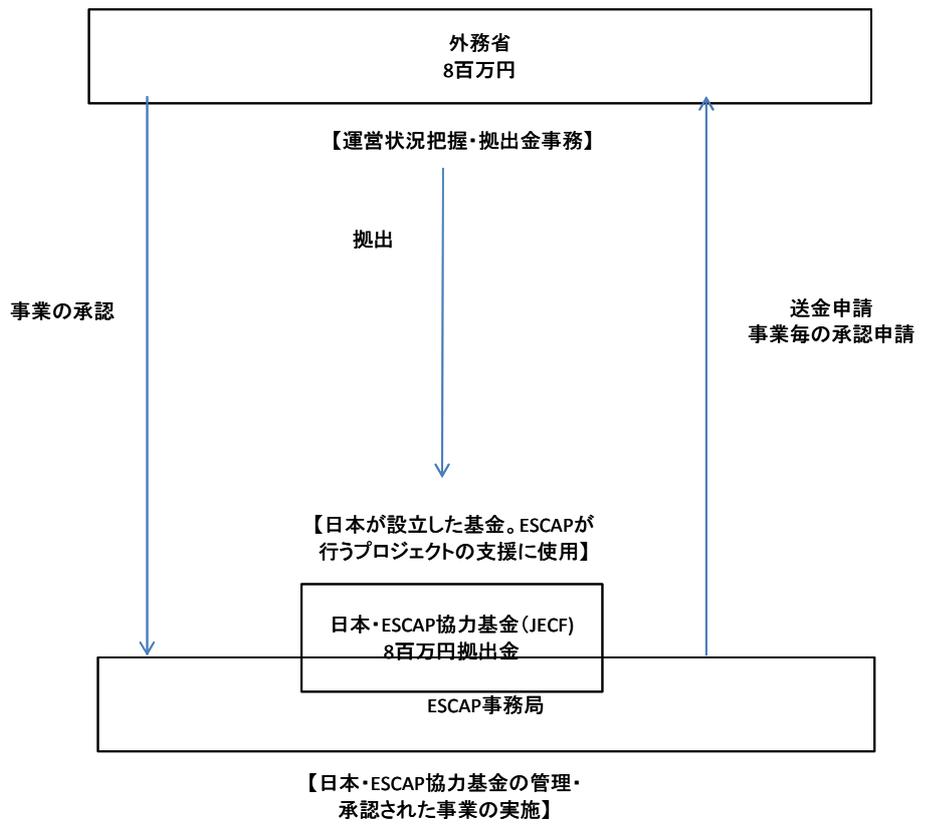


平成23年行政事業レビューシート (外務省)

<b>事業名</b>	エスカップ基金(ESCAP)拠出金(任意拠出金)		<b>担当部署</b>	国際協力局		<b>作成責任者</b>	
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	国際協力局		<b>担当課室</b>	地球規模課題総括課		課長 松浦 博司	
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	VII-3 国際機関を通じた地球規模の諸問題に係る国際貢献			
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	外務省設置法第4条第3項		<b>関係する計画、通知等</b>	第4回国連経済社会理事会決議37(IV)			
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	国連アジア太平洋経済社会委員会(ESCAP)に設置されたエスカップ基金(JECF)を通じて、ESCAPがアジア太平洋地域における経済・社会分野で実施する事業を支援し、これにより、各国の政策決定者・実務者の能力向上等を通じて、域内の格差是正・貧困削減に貢献するとともに、域内協力の推進に寄与することを目的とする。						
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	この拠出金によるJECFを通じた支援の対象は、ESCAPが行う域内の政策調整のための会議開催、各国の政策決定者・実務者に対する研修、訓練、技術指導の提供等の技術協力事業である。						
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
		補正予算	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	
		計	17	15	9	8	6
	執行額	17	15	9			
	執行率(%)	100%	100%	100%			
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	ESCAP加盟国(日本を含めて63か国)における障害者権利条約批准・締結の増加をもって成果実績とする。		成果実績 国数(累計)	43/12 (批准/締結)	45/18 (批准/締結)	47/22 (批准/締結)	63/63 (批准/締結)
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	ESCAP加盟国が行う障害者施策に関するワークショップ等への参加者数をもって活動実績とする。		活動実績 (当初見込み) 人数	約150名	約150名	約150名	— ( ) ( )
<b>単位当たりコスト</b>	1,049ドル/人		算出根拠	157,296ドル(平成22年度ESCAP「びわこミレニアムフレームワーク」関係事業予算)÷150(ワークショップ概算参加人数)=1,049ドル			
平成23 (単位:千円) 年度予算内訳	<b>費目</b>	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	エスカップ基金(ESCAP)拠出金	7,565	6,069	拠出額減額			
	計	7565	6,069				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>JECFの支援対象となる各事業の実施に先立ち、ESCAP事務局より事業提案書の提出を受け、その内容・使途を把握した上で実施を承認するとともに、事業完了後は、実施報告書を受領。また、JECFに対する拠出金は、随時見直しを行うことにより対象案件を効果が期待されるものに厳しく絞り込みを行っている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		拠出額減額	
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
(縮減)拠出額減額			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			



**資金の流れ**  
 (資金の受け取り先が何を  
 行っているかについて  
 補足する)(単位:百万円)

【日本・ESCAP協力基金の管理・承認された事業の実施】

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について  
 記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
拠出金	日本・ESCAP協力基金事業経費	8			
計		8	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ESCAP	日本・ESCAP協力基金事業経費	8		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					